

事業所名 アール・ホームあゆ
 作成日: 令和 2年 / 2月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者に大きな変化がなければ、月1回モニタリングを行う。30月に1回今設計画を見過いでいるが、介護記録の画一的になっている	利用者や日常での何気ない言動も介護記録に記載し、情報を共有することで、その利用者に対して今設計画をしっかりと	利用者や日常での会話や行動を介護記録に記載し、情報を共有にし、今設計画を画一的でなくモニタリングし、介護記録は利用者に対してしっかりと見ている。	12か月
2	23	重度化(2)場后や終末期における専門的方針を説明し、意向を把握しているが、口頭での説明、不徹底している。重度化共有資料を2冊作り	重度化や終末期における専門的方針の作成による文書化、変化に伴い、利用者や家族の意向の把握をより進めよう。	重度化や終末期における専門的方針の作成による文書化している。まだ場后終末期の方針の把握や共有には取り組んでいる。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。